

10/1 おきなわ音楽月間スタート♪♪

市では、音楽のまちとしてのブランド化を図ること等を目的に、10月から12月までを「おきなわ音楽月間」と位置付け、音楽祭等の音楽文化を啓発するイベントを開催します。

その第一弾として「おきなわ音楽月間17LIVE(ワンセブンライブ)カンファレンス」が配信されました。

沖縄市ちゃんぶる～大使の宮島真一さん、チャキさん(リュウキュウノツカイ)によるライブ配信アプリ17LIVEの紹介の後、「5th Elements」と「なみなみfromいーどうし」のライブが行われました。



10/10 普久原恒勇60周年企画コンサート

普久原恒勇作曲活動60周年ANNIVERSARY企画コンサート-BASHOFU-が、ミュージックタウン音市場で開催されました。

崎山律子氏の楽曲紹介などを交えた進行のもと、普久原氏にゆかりのあるでいご娘、前川守賢、饒辺愛子、よなは徹、フォーシスターズ、おから、伊波智恵子、なかのまちヤカラーズが、普久原氏が生み出した数々の名曲を演奏しました。

最後は、出演者全員で普久原メロディーを代表する「芭蕉布」を奏で、観客からは鳴りやまない拍手が贈られました。



10/2~30 行燈に照らされた夜の動物園

沖縄こどもの国では、感染症対策で分散来園を促すため、10月の毎週土曜日、開園時間を延長し夜8時までで営業しました。

獣舎のライトアップや子ども達の手作り行燈が、暗い道を明るく照らし、ワンダーミュージアムでは企画「おばけせいぞろいポストの世界へようこそ」が、ふれあい広場やうまんちゅ広場では、羊や馬へのエサやり体験が行われました。

訪れた多くの家族連れからは「動物の夜の姿を見ることができて嬉しい」、「ライオンが寝ていて可愛かった」等の声が聞かれました。



10/1 市庁舎前線広場にエイ坊参上！

エイサーのまち沖縄市のPR及び地域活性化を推進するため、沖縄全島エイサーまつり実行委員会が、沖縄市エイサーキャラクターエイ坊のモニュメントを、市庁舎前線広場に設置しました。

市庁舎前線広場には、エイサーをモチーフにしたデザインがちりばめられていますので、ぜひご覧いただき、エイサーのまち沖縄市を感じてください。

エイサーモニュメントは、他にも胡屋十字路や南インター出口等にも設置されていますので、ぜひ探してみてください。



9/28 思い思いの花を描いた小鉢作り

市高原在の障害者多機能型支援施設「チャレンジ」では、施設利用者の個性に合わせた制作指導により自立を支援することを目的に、9月13日より、毎月2回(第2月曜日・第4火曜日)、陶芸教室を開催しています。

講師は特別支援学校等で美術の指導を行っていた真栄城悟氏。

9月28日には、フラワー小鉢作りが行われ、参加した5名の施設利用者は、爪や棒、筆等を使い、花柄やハート柄などの大小さまざまな個性豊かな小鉢を制作しました。



## 10/7 令和3年度 沖縄行政評価事務所長表彰

行政機関とは異なる立場から、行政などへの苦情を解決するため、ボランティアで活動する行政相談員として、平成19年9月から精力的に活動を続けている島袋正一氏が、この度、沖縄行政評価事務所より表彰され、市役所で、沖縄行政評価事務所の神里豊所長から表彰状が手渡されました。

島袋氏は「こんなに長く続けるとは思わなかったが、役所や裁判所の手続等さまざまな知識を得ることができ、とても楽しくやっている。これからも続けていく」と思いを語りました。



## 9/18,19 ワクチン大規模接種in沖縄アリーナ

今年3月に完成した沖縄アリーナで、一日1,200人規模の新型コロナウイルスワクチンの大規模接種を行いました。

会場には、老若男女問わず多くの人々が訪れ、アリーナの中を巡りながら、ワクチンを接種しました。

接種をした若者等からは「思ったより痛くなかった」、「怖かったけど、気づいたら注射が終わっていた」等の声が聞かれました。

あなたのワクチン接種が、周りにいる大切な方々のワクチン接種の後押しとなります。まだの方は、ぜひ接種のご検討を！



## 10/11 願いはひとつ「安心・安全なまち」

沖縄地区（沖縄市・北谷町・北中城村）が一体となり、住民の防犯意識を一層高め、犯罪のない安心・安全なまちづくりに取り組むため「令和3年度全国地域安全運動 沖縄地域出発式」が、イオンモール沖縄ライカムで行われました。

全国地域安全運動ポスターと標語の表彰式や一日警察署長を務めたミスハイビスカスによる特殊詐欺の被害防止等の大会スローガン宣言などが行われた後、青色回転灯を装着した自治会等の車両が、地域パトロールに出発しました。



## 10/3 半世紀分の感謝を込めて

約50年、地域住民に愛された山里公民館は、道路拡張工事のため、今年度より建て替えが行われます。

山里自治会（会長：仲宗根友弥）の自主防災組織「至誠隊」は、地域の人に今までの感謝を伝えるため「山里公民館ありがとう会」を開催し、朝9時から作った250人分の手づくりのカレーやかき氷を振舞いました。

ホールには、過去の敬老会等のイベントの写真が貼られ、訪れた人々は、懐かしそうに思い出を語り合っていました。



## 9/18 みんなで直して、みんなを使う

長い間使用せず老朽化している井戸を活用するため、宮里区内と城前区内にある井戸の周辺整備と修復作業が行われました。

草刈りや舗装作業等の井戸の周辺整備は、宮里自治会の青年部、壮年部等が行い、井戸に取り付ける手動ポンプの提供と設置は、市宮里在の東洋電気工事株式会社（代表取締役社長 柴引 健）と市美里仲原町在の株式会社トップライン（代表取締役 具志堅 晃）が、ボランティアで行いました。

修復した井戸は、災害時の防災対策等で活用します。

